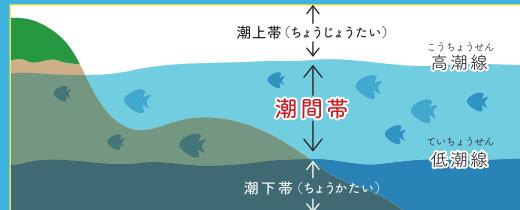


# もっと知りたい!! 水俣湾と人々のコト

## ちょう かん たい 潮間帯ってどこ?

潮が最も満ちたときには海中だけど、潮が最もひいたときには陸になる部分のこと。1日の中で、海水があつたりなかつたり、温度が高くなったり、低くなったりと環境の変化が激しい場所ですが、貝類をはじめ、その環境に適応した色々な生き物が棲んでいます。



## みなまたうみともうみひと 水俣の海と共に~海と人をつなぐビナ~

この潮間帯と呼ばれる部分は、人とも密接な関わりを持ってきました。色々な生き物がいるため、「遊び」「漁」「生活の場」として水俣の人も親しくなりました。そんな縁を取り持ってきた代表的な生き物が小さな巻貝「ビナ」です。ビナは、この潮間帯にいる小型の巻貝の地域での呼び名です。子どもでも簡単に捕まえることができるので、おやつに、夕飯の一品に、酒の肴に、水俣の多くの家庭で食べられてきました。ビナがずっと食べられ、海に親しむ人々が居続けるのは、水俣の海が「豊かな海」であるという証かもしれません。

## こなにこ この子、何の子?

皆さん、朝ごはんに何を食べていますか? 煮干しの出汁のお味噌汁、シラスご飯、イリコの煮物など、一度は食卓にのぼったことがあるのではないかでしょうか。これらは、その大きさは随分と違いますが、その多くがカタクチイワシと呼ばれる魚の子どもです。大きさによって、料理や食べ方などの用途が違い、その呼び名も変化します。例えば、水俣では、大きくなるにつれて、チリネン、チカ、カエリ、コバ、タレと呼ばれます。呼び名が色々あるということは、水俣の人々にそれだけ親しまれてきたつながりが強い海の生き物と言えるかもしれませんね。

## かがやみなまたうみしょうちょう キラキラ輝く水俣の海の象徴

水俣の海では、食卓に欠かせないカタクチイワシの子どもの漁業が盛んです。このカタクチイワシが海面近くに群れている時は、波立つ水面と銀色の体が太陽の光を反射して、キラキラと海が輝いて見えます。そのキラキラ輝く海に向かって、海の中からは大きな魚が、空からは海鳥が、船では漁師さんが猛然と迫り、とても活気ある賑わいを見せます。ただ、この賑わいのある海の風景も、段々と見られなくなりつつあります。キラキラ輝く海と食卓を守るために、私たちにできることは、みんなで考え、取り組み、これからもキラキラ輝く水俣の海をつないでいきましょう。

エコパーク水俣公園管理事務所

〒867-0054 熊本県水俣市汐見町1丁目231-12 エコパーク水俣内

Tel/Fax 0966-62-7501 メールアドレス info@minamata-kouen.com

ホームページで「海中動画」配信中

エコパーク水俣

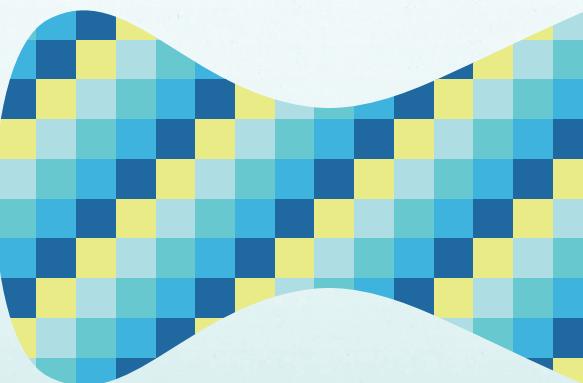
検索

【写真提供】森下誠(水俣ダイビングサービス SEAHOSE)・秦康之・藤井直紀・長江真二

※ 本誌は「平成29年度水俣病関連情報発信支援事業」の補助を受け制作しました。



## みなまたれん 水俣の生き物



エコパーク水俣  
ECO PARK MINAMATA

こんなにイロイロ!!

みなまたれん

# い も の 水俣湾の生き物

くまもとけん ゆうすう うみ げんざい みなまたわん ちい わん さまざま  
熊本県でも有数のきれいな海とされている現在の水俣湾。この小さな湾でも様々な  
い もの み いったい い もの さまざま しゅるい さかな かに  
生き物が見られます。一体どんな生き物がいるのだろう? 様々な種類の魚や蟹、クラゲ、  
いろあざ みなまたわん せいそく い もの  
色鮮やかなサンゴなど、水俣湾に生息する生き物をのぞいてみよう。



え!? オスが子どもを産む!?

ぜん こく てき めずら はんしょく せい ち  
全国的にも珍しい繁殖の聖地

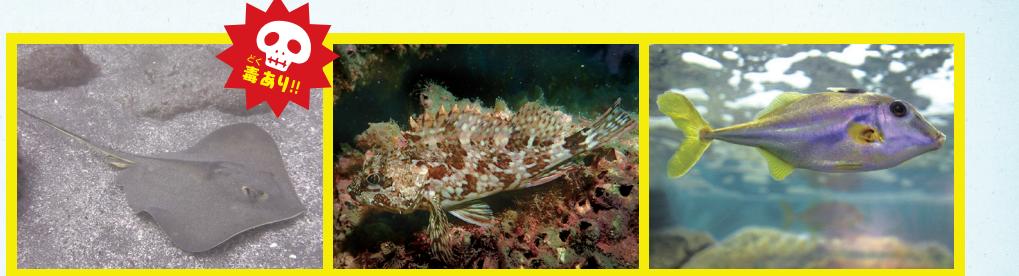
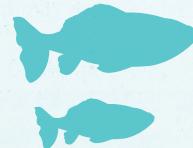


## タツノオトシゴ属

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

ストローのような細長い口で、プランクトンなどを食べる。水俣の海では、ダイビングで産卵の様子も観察できる。産卵は、メスがオスの育児嚢と呼ばれる場所に卵を産み付ける。オスがそのまま2~3週間かけて卵を育て、孵化した仔魚を海に送り出す。水俣湾にはヒメタツ、サンゴタツ、タツノオトシゴの3種が確認されていて、ヒメタツが多く見られる。

## 魚の仲間



お するど どくばり ようちゅうい  
尾の鋭い毒針に要注意!!

**アカエイ属**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

方言名はエガッチョ。全長  
は2 mになる。浅い砂底に  
潜っているので、踏んで刺  
されないように! 肉食性。

どくばり  
毒あり!!

あい  
愛されものの「ガラカブ」

**カサゴ**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

たいちょう  
体長10~25cmのもの多  
数。鋭い棘先や頭部の棘に  
は注意。目の前の餌に飛び  
つくので釣りやすい。美味。

さかな  
トゲトゲ、ネバネバな魚  
ギマ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

たいちょう  
体長25cm。背鰭、腹鰭に  
計3本の強靭な棘があり、  
大量に粘液を出すため漁  
師さんにとっては厄介者。

みかま

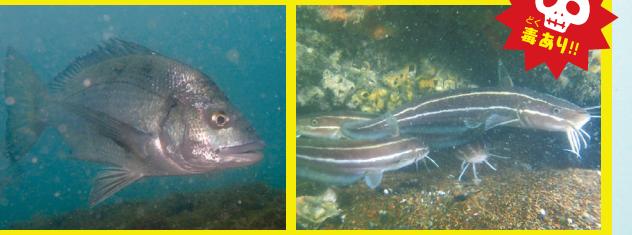


べつもの  
オスとメスではまるで別物!

**キュウセン**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

方言名はクサビ。メスは体  
長20cm、オスは30cmにな  
る。メスは体色が赤く、黒い  
縦縞で、オスは緑色がかる。



つ と めいじん  
釣りのエサ取り名人  
クサフグ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

方言名はチヌ、チン。全長  
は25cmになる。砂泥  
帶に多く、砂に潜っている  
ことがある。内臓と皮は猛  
毒で、肉にも弱い毒がある。

さ でい  
釣りの人気ターゲット  
クロダイ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

方言名はギュウギュウ。  
体長25cm。背鰭と胸鰭の棘に  
ある。幼魚はゴンズイ  
と呼ばれる群れを形成。

よづ つ  
夜釣りでよく釣れる  
ゴンズイ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

方言名はギュウギュウ。体  
長3~4cm。体は細長  
く、軟らかいナメクジ状。  
全身が鮮やかな青で、黄色  
の斑紋、赤い触角をもつ。

## 蟹・海老の仲間



ちからよわ  
大きなハサミは力弱い?!

**イソカニダマシ属**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

こうふく  
方言名はワタリガニ。甲幅  
は15cmを超える。温かい  
時期は浅場で生活し、秋に  
なると深場に移動。夜行性。



およ たっしゃ  
泳ぎも達者なカニ

**ガザミ**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

ほうげんめい  
方言名はアシアカエビ。体長  
20cmを超えるクルマエビ  
の仲間。赤に白縞の足が特  
徴的。うたせ船などで漁獲。



ちいき にんき めいぶつ  
地域の人気名物「アシアカ」

**クマエビ**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

ほうげんめい  
方言名アシアカエビ。体長  
20cmを超えるクルマエビ  
の仲間。赤に白縞の足が特  
徴的。うたせ船などで漁獲。

## その他



あざ いろ  
鮮やかな色のウミウシ  
アオウミウシ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

たいちょう  
体長3~4cm。体は細長  
く、軟らかいナメクジ状。  
全身が鮮やかな青で、黄色  
の斑紋、赤い触角をもつ。



なが はり ようちゅうい  
長い針に要注意!!

**ガンガゼ属**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

ほうげんめい  
方言名はガゼ。径は5~9cm  
だが、棘は長いものは30cm  
に達する。棘は刺さりやす  
く、折れやすく、毒がある。



なが なが ようじ  
「イカフネ」でおなじみ  
コウイカ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

どうたい なが  
胴体の長さ20cm。「フネ」  
と呼ばれる甲を体内に持  
つ。1年で一生を終える。  
水俣で「イカ」と言えばこれ。



みなまた だいひょうかく  
水俣のビナの代表格

**スガイ**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

かく  
方言名はビナ、マルビナ。殻  
に3cmほどのサザエ似の  
小型の巻貝。殻にカイゴロ  
モ(緑藻)をつけることも。



うつく

どく

美しい毒イソギンチャク

**スナイソギンチャク**

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

かく  
体長10cmほど。咬まれる  
と人間が死ぬくらいの強  
い毒を持つ。刺激を受けた  
りするとヒョウ柄になる。



ふゆば きょうど うみ あじ  
冬場の郷土の海の味わい  
マナマコ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

たいちょう  
体長30cm、体は伸縮する。  
泥とともに海藻類などを食  
う。危険を感じると内臓  
を出し、敵の目をごまかす。



あいじょう  
「ハンマーHEAD」の愛称  
シュモクザメ属

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

ほうげんめい  
方言名はチョウノブカ。成  
長すると全長4mを超える  
水俣では稚魚が確認  
されている。



きよ  
イクメン魚  
スズメダイ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

ほうげんめい  
方言名はツバメ。体長  
は2mを超える。歯が鋭  
いので捕った時は咬まれな  
いよう注意。芦北、水俣地区  
を孵化するまで保護する。

きん かたな  
まるで銀ピカの刀「タチ」  
タチウオ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

せいかく  
成長で名前が変わる出世魚  
ボラ

生息域 潮間帯 岩場 砂泥地

せいかく  
体長80cm。小型の魚は工  
ビナと呼ばれ、川でもみら  
れる。水面をよく跳ねる。冬  
のボラは特に美味。

ボラ

# ほかにもイロイロ!!

みなまたわん

# 水俣湾のおすすめスポット

海の中だけでなく、自然に囲まれた水俣湾周辺にもおすすめスポットが満載。楽しい体験ができたり、美しい景色を見られたりする場所に、家族や友達と一緒に出かけてみよう！

スポット①

スキューバ  
ダイビング  
ができる!!



水俣湾には海底湧水や海中林などのダイビングスポットが豊富！タツノオトシゴなどいろんな生き物を見る事ができます。湯の児海岸でも美しい海を楽しめます。

①

水俣湾

④ ①

スポット④

いのち  
海底湧水



水俣湾奥には、森で蓄えられた豊かな地下水(真水)が海の底から勢いよく湧き出る場所があります。この周りにはプランクトンが多く、それを餌にするたくさんの生き物が生息しています。タツノオトシゴやサンゴが多く観察できます。

6

スポット②

カヤック  
を楽しめる!!



島と陸地に囲まれた水俣湾は、波も穏やかで、カヤックを安全に楽しむことができます。水面とほぼ同じ高さから見る風景と、多くの生き物を間近で観察でき自由に海の上を移動できるカヤックは、水俣湾を存分に楽しむことができます。

②

恋路島

スポット③

恋の伝説が残る  
恋路島



水俣湾北部に位置する周囲約4km、面積約26ヘクタール、およそ東京ドーム6個分の無人島。戦のために海を渡った若き武将と、夫の無事を祈り続けた妻の、悲しくも美しい恋の物語が伝えられています。エコパーク水俣からすぐの、この無人島に渡れば、ちょっとした冒險気分も味わえます。妻恋岩と灯台が見所で、恋路島に沈む夕日はとてもきれいです。



スポット⑤

様々な魚も見られる  
百間水路



エコパーク水俣の南側を流れる百間水路では、満ち潮の時には、エイやボラ、チヌなどいろんな魚を、潮が引いた時に魚を狙うアオサギなどを観察することができます。

⑤

7